

主催：千代田区医師会／共催：千代田保健所

第37回 区民の

健康教室

演題：「人生100年時代の認知症対策」

今、72歳の私が100歳になる確率は1.7%、65歳の妻が100歳を迎える確率は6.7%です。私たちは、長生きリスクに備えなければなりません。親御さんのためだけではなく、自分たちのために、認知症とは何かを理解し、その対応を考えてみようと思います。

日時：令和6年10月22日(火)

■ 開場：午後6時

■ 開演：午後6時30分～8時00分

■ 会場：いきいきプラザ一番町カスケードホール
(千代田区一番町12-2 Tel 03 (3265) 6311)

■ 講師：齋藤 正彦 先生
地方独立行政法人東京都立病院機構
東京都立松沢病院名誉院長

■ お問い合わせ：千代田区医師会 Tel 03 (3264) 5449

参加費
無料

直接会場へ
お越しください



齋藤 正彦
さいとう まさひこ

経歴

1980年	東京大学医学部医学科卒業 同付属病院 精神神経科にて研修の後、 東京都立松沢病院に勤務
1985年	ロンドン大学精神医学研究所へ留学
1986年	東京都立松沢病院へ帰任
1991年	東京大学医学部精神医学教室講師
1998年	医療法人社団慶成会青梅慶友病院副院長
2005年	医療法人社団慶成会よみうりランド 慶友病院副院長
2006年	翠会和光病院院長
2012年7月	東京都立松沢病院院長
2021年4月	同名誉院長



協賛：千代田区社会福祉協議会